



第8回 デジタル一般撮影ミーティング 一般撮影室における線量管理を考える

日 時：2018年11月3日（土）

13：15 - 17：30（受付開始 13：00）

会 場：国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院
新研究棟 1階 大会議室 （東京都中央区築地5-1-1）

代表世話人：松澤 博明 先生（大阪大学医学部附属病院）

当番世話人：鳥居 純 先生（国立がん研究センター中央病院）

会 費：1,000円

参加登録：下記URLもしくはQRコードよりご登録ください。

<https://www.healthsystems.philips.com/LP=1409>



※当講演会は、日本救急撮影技師認定機構の認定を受けており、
参加者にはポイント2点が付与されます。

各交通機関からのアクセス

都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅A3番出口から徒歩3分

東京メトロ 日比谷線 築地駅2番出口から徒歩5分

東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅6番出口から徒歩6分

東京メトロ 有楽町線 新富町駅4番出口から徒歩9分



共催

デジタル一般撮影ミーティング
株式会社フィリップス・ジャパン

共催セミナー

価値ある一般撮影を目指して

座長：松澤 博明 先生（大阪大学医学部附属病院）

13:15 – 14:00 「装置更改後におけるワークフロー -2管球から1管球使用、SkyFlowを中心に-」

演者：中村 浩章 先生（NTT東日本関東病院）

「SkyFlowの使用経験と基礎検討」

演者：今川 裕太 先生（聖路加国際病院）

14:00 – 14:15 休憩

第8回デジタル一般撮影ミーティング

一般撮影室における線量管理を考える

14:15 – 14:20 開会挨拶

第1部 基調講演

司会：松澤 博明 先生（大阪大学医学部附属病院）

14:20 – 15:10 「一般撮影における被ばく線量の変遷」

演者：鈴木 昇一 先生（藤田保健衛生大学）

第2部 パネルディスカッション

座長：中前 光弘 先生（奈良県立医科大学附属病院）

飯田 聖一郎 先生（聖路加国際病院）

15:10 – 16:10 「一般撮影における線量指標について」

演者：由地 良太郎 先生（東海大学医学部附属八王子病院）

「DRLを用いての被ばく線量の最適化 –ソフトでの入射表面線量算出とEI活用術–」

演者：岸本 健治 先生（大阪市立大学医学部附属病院）

「一般撮影における付加フィルタの有用性の検討」

演者：藤本 真一 先生（福井大学医学部附属病院）

16:10 – 16:20 休憩

16:20 – 17:20 「診断領域に用いられるX線計測機器の現状と当院の取り組み」

演者：庄司 友和 先生（東京慈恵会医科大学附属病院）

「線量管理サーバーDoseSRの運用における抑えるべき点と課題点」

演者：鳥居 純 先生（国立がん研究センター中央病院）

パネルディスカッション

17:20 – 17:30 閉会挨拶